

島根県立石見美術館

コレクション展「理想郷を描く」の開催について

島根県立石見美術館では、コレクション展「理想郷を描く」を下記のとおり開催いたします。

記

1. 会 期 平成 30 年 2 月 16 日 (金) ~ 4 月 2 日 (月)

休 館 日：毎週火曜日

開館時間：10:00~18:30 (展示室への入場は 18:00 まで)

2. 会 場 島根県立石見美術館 展示室 A (グラントワ内)

3. 概 要

画家はしばしば、実在しない理想の風景を描き出してきました。例えば江戸時代から近代にかけての「文人画」では、心の中の自然の情景を描き出した山水画が好まれました。また近代洋画の中にも、身近な景色に作者の理想を反映させた風景画が見られます。本展では当館のコレクションより、江戸時代から現代にかけて描かれた「理想郷」をご覧ください。

4. 展示作品 日本画 6 点 (掛軸 4 点、屏風 1 点、額装 1 点)、洋画 3 点、計 9 点

- ・中林竹洞 《湖山清遠図》 江戸時代後期
- ・西晴雲 《湖南漁舟・緑陰仙居図屏風》 昭和 3 年
- ・満谷国四郎 《風景》 大正 8 年頃 など



中林竹洞
《湖山清遠図》
江戸時代後期



満谷国四郎
《風景》
大正 8 年頃